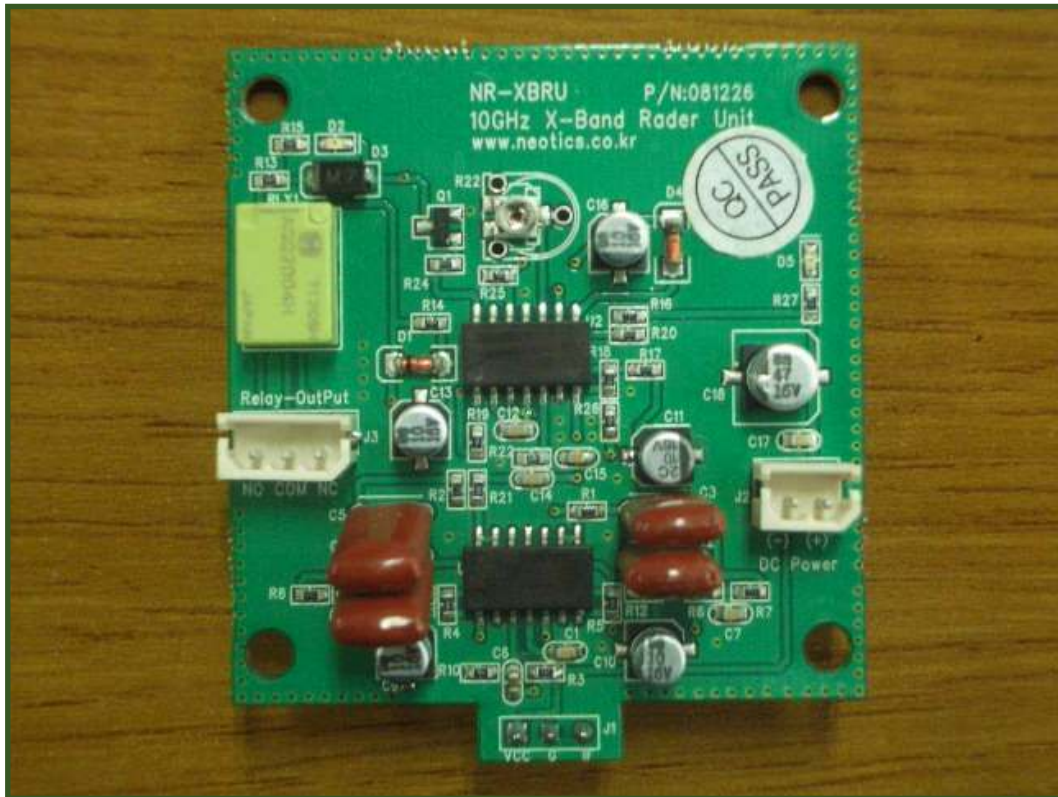


10GHz-24GHzの動き検出モジュールリレー（スイッチ）インタフェース。

NR-EXBR Ver 7.0

関連製品： NR-XBRM24（24GHz無線動き検出レーダーモジュール）
NR-XBRM10（10GHz無線動き検出レーダーモジュール）



10GHz-24GHzの動き検出モジュールリレー(スイッチ)インタフェース。

- * NR-EXBRは 10GHzの電波を利用した動き検出用電波感知ユニットとして10GHzの電波を使用して(位相識別検出方式)人体赤外線熱感知(Pir)センサーと違い人体及びロボット等無生物の移動も感知が可能な動き検出モジュール用インターフェースです。
- * NR-EXBRは 人体赤外線熱感知(Pir)センサーと違い連続的な動きの検出が可能であり移動体検出が可能です。
- * NR-EXBRはDC 5Vを使用して、携帯機器用および電池の使用が可能です。
- * NR-EXBRは 人体赤外線熱感知(Pir)センサーと違い、太陽の光がある場所や、昼間にも判別が可能です、昼も夜に関係なく検出が可能です。

- 特徴 -

- ☞人体赤外線熱感知(Pir)センサーと違い人体及びロボット等無生物の移動も感知が可能です。
- ☞昼と夜に関係なく、全天候型の検出が可能です。
- ☞連続的な動きの検出が可能です。

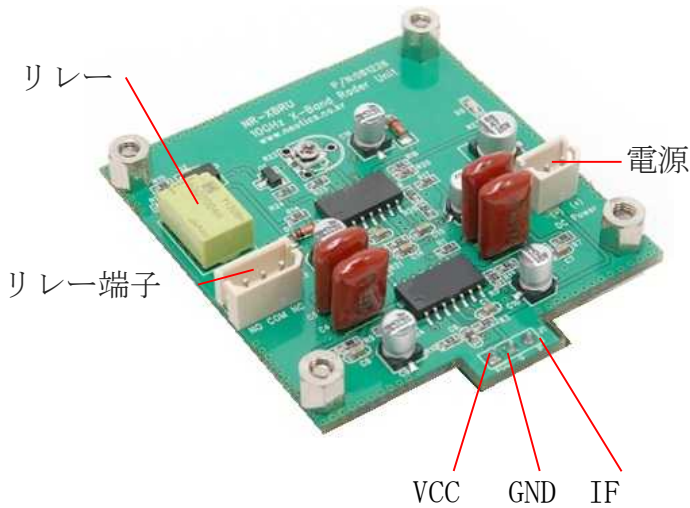
- 用途 -

- ☞防犯装置、およびセキュリティ機器
- ☞ロボットと無生物の移動体検出製品。
- ☞電波を利用した各種監視装備。

10GHz-24GHzの動き検出モジュールリレー(スイッチ)インタフェースの仕様。

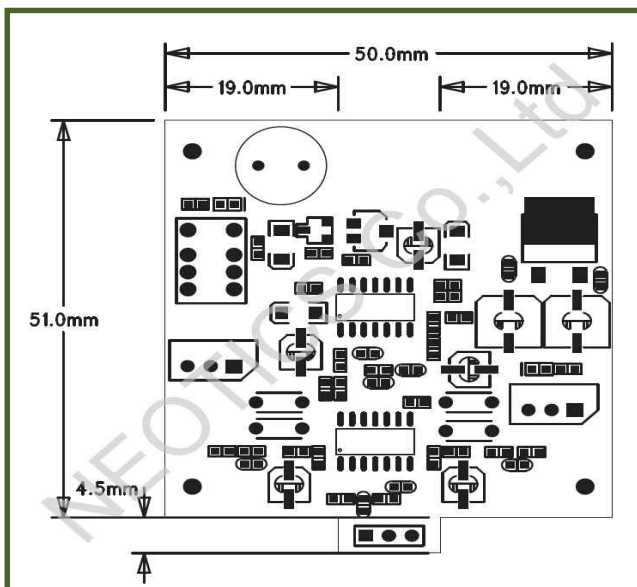
区分	仕様
電源電圧	DC 5V.
消費電流	60mA 以下。

10GHz-24GHzの動き検出モジュールリレー(スイッチ)インタフェースの構成



- * リレー : 検出時に動作するリレー。
- * リレー端子 : 検出時に動作するリレー出力端子 (NC、Com、NO)
 - 。 普段 : ComとNCが接続されています。
 - 。 検出時 : ComとNOが接続されます。
- * 電源 : DC 5Vの (+)、 (-) を接続します。
- * VCC : 制御回路 (検出モジュール) の接続端子。
- * GND : 制御回路 (検出モジュール) の接続端子。
- * IF : 制御回路 (検出モジュール) の接続端子。

10GHz-24GHzの動き検出モジュールリレー(スイッチ)インタフェースのサイズ



10GHz-24GHzの動き検出モジュールリレー(スイッチ)インタフェースの参照事項。

- 。動き検出レーダーのテストはレーダーの電波方向(前方)からはテストしないでください。
(机の上や狭い場所でのテストは反射波やテスト担当者の検出に誤動作の要因になることがありますので、広い場所で、回路の後ろに位置してテストしてください。)
- 。基本的な電波の検出距離と検出幅(上, 下)以外のユーザーが望む距離と幅はケースから構造的に構成が可能です。
(アンテナの電波進行方向の前の部分に鉄板構造物を配置して角度を調節できるようにすると、ある程度の調整が可能です)
- 。ケースは金属成分がないプラスチック系(ABS)などの材質を使用してください。
(アルミとスチール成分のケースに装着した場合には、アンテナからの電波が外部に伝達されず、回路が動作しないことがあります。)

******* 注意事項 *******

1. 本製品はテスト済み製品です。
 2. 本製品と他の機器を接続するときは、各製品の特性を必ず確認してから使用してください。
 3. 本製品を利用して、拡張された製品の製作/販売の場合、使用されるそれぞれの国の製品の承認(認証)が必要になる場合があります。
 4. 本製品を使用することで発生可能なすべての責任はユーザーにあることを示します。
- * 使用方法または参照資料はホームページからダウンロード可能です。
www.logiccamp.co.kr/index_jan.php